

民報 ゆうばり

新型コロナ地方創生交付金・夕張では？

1市4町トラックキャラバン軍事費削ってコロナ対策を！



「新型コロナウィルス感染症 対応地方創生臨時交付金」

夕張市が臨時交付金で「市民にマスクを配ることが、新聞等で何度も報道されました。

市としては「この事業は、国が示した事業のメニューを活用するもので、公共施設や生活交通等において必要な消耗品や備品を購入するほか、市民の皆様へ感染防止の基本情報やマスクをお届けし、第2波・3波にも備えるよう、情報を丁寧にお知らせすることで、事前準備を促し、市民の経済的負担を緩和することが目的との説明でした。

単身の高齢世帯など、買い物にも不自由されている方たちにとっては、うれしい心遣いではないでしょうか。

さらに、この臨時交付金は、「地方創生」という政府の政策に沿った事業メニューの条件付きです。

政府は1次補正で1兆円の地方創生臨時交付金を創設。2次補正で2兆円を上積みしています。

夕張市には1次で8710万9千円、2次で2億9769万3千円が予定されています。

1次分の詳細は、下の表からご確認ください。

10日、1市4町の会によるトラックキャラバンが、10時に南幌町をスタートし、長沼、由仁、栗山を

それぞれの地域で、コロナ対策の不備を指摘し、「9条改憲より、軍事費削ってコ

「ウイズコロナ」新しい生活様式の実践と、地域経済回復の両立へ 夕張市の「地方創生臨時交付金」第1次分8700万円の使い道

- ◆地域経済活性化促進へ市内事業者の事業拡大助成。 上限50万×4件=200万円
- ◆経済損失があった飲食店・事業所に(3500万円)
 - ・経済損失があった飲食店に一律10万円を給付
 - ・飲食事業者以外で、一定以上の経済損失があった事業者について一律10万円を給付
 - ・さらに、新たにテイクアウト事業を行う事業者に必要な経費を補助 限度額10万円×35店舗
- ◆小中学校の消毒・空間確保の備品購入(279.1万円)
- ◆学校給食のキャンセルできなかった食材購入(25万円)
- ◆通学児童の多いバス路線にスクールバス増便・添乗員、小中学校修学旅行の貸し切りバス増便(309.8万円)
- ◆臨時休校で、スクールバスや給食の配送停止など、市が業務委託している交通関連7事業者に対し、運営を支援する給付金を一律10万円支給(70万円)
- ◆市民が有意義に時間を過ごせるよう図書館のインターネット検索・予約、蔵書を充実させる(127.7万円)

(2面に続く)

コロナ禍の国民生活よりも改憲？

経て、最後に夕張ニコット前でスタンディングや街宣を行いました。コロナ対策に全力を」と訴えました。午後3時から、夕張ニコット前で、立憲民主党から千葉清美、栗山町議が、社会民主党から浅野北海道幹事長が挨拶し、しまいました。『国民生活よりも改憲』『中小零細企業や労働者よりも、お友達優遇』という安倍政権に、国民の批判の声が上がっています。今回の改憲は、コロナ対策に配慮し、短時間で

「コロナ自粛は解除されましたが、まだ感染者が出ています。このような国難が続いている中、『桜を見る会』疑惑、河井元



ザーズのギター演奏
をはさんで、最後に
「あすの平和をつく
りだす夕張の会」の
熊谷泰昌さんが発言

(1 面から続く)

- ◆利用料金のみで運営している各施設の運営を支援
(市民健康会館・紅葉山パークゴルフ場・市営球場・夕張岳ヒュッテ 計 4 指定管理者×5 万円)(20 万円)
- ◆感染拡大防止、多様な働き方の導入推進のため、庁内オンライン会議専用機器やネットワーク環境を整備。
(90.7 万円)
- ◆高校に貸与するためのタブレット端末等を購入する。
(280.7 万円)
- ◆市内小売店で夕張メロン等特産品を 5 千円以上購入した者に市内宿泊施設・スキー場等で利用の割引券を交付。ふるさと納税パンフを作成し同封する(1050 万円)
- ◆生命と健康を守るため、マスクを市民に配布、公共性が高い施設や生活交通等の感染防止のため、消耗品、備品を購入(庁舎・診療所・避難所・博物館)(2837 万円)

「私たちの会は、5 年前の戦争法が強行可決されたとき、キリスト教や仏教の関係者、小中高校の退職者などが中心となり、子どもや孫たち、ひ孫たちへ、『平和で一人一人の生まれる権利が保障される社会を残したい』という思いで結成され、活動をしています。『9 条改憲発議させない新署名』と新しい政治へ転換を」と訴え、終了しました。

くずさんの夕張歴史散歩 (139)

明治維新 53 / 朝鮮植民地支配

35

民衆のたたかい

この「歴史散歩」の朝鮮植民地支配については、明治政府と大日本帝国軍隊による非道の数々を書き続けてきましたが、朝鮮民族は黙っていたのか？ そんなわけはありません。

すでにみたように甲午農民闘争(東学農民闘争)・義兵戦争など記録に残るたたかいをはじめ、隠れた英雄的抵抗は数知れません。しかし、ことごとく武力をもってこれを制し、正確な報道もほとんど阻止されてきました。

世界の動き

一方、世界は日本政府の思惑を超えて、大きく動き始めていました。1917 年(大正 6)ロシア革命が、そして翌 1918 年(大正 7)アメリカでは大統領ウィルソンの「14 カ条」が発表され、民族自決の権利、民族独立の機運が起きていました。日本でも米価高騰と買い占めに抗議の声が上がり、1918 年(大正 7)米騒動がシベリヤ出兵反対の運動と合わせ全国に広がっています。

このような中で朝鮮独立の運動は、実は在日留学生によって、日本で始まったのです。

2.8 独立宣言

1919 年(大正 8)2 月 8 日、神田の朝鮮キリスト教青年会会館ホール(現・在韓日本韓国 YMCA)は、数百人の留学生の熱気にあふれていました。留学生学友会の総会でした。動きは、前年の 12 月学友会の忘年会に始まります。在米朝鮮人による独立運動や上海の独立の動きを知った学生たちは決意します。彼らは、秘密時に 11 人の代表になる朝鮮青年独立団を結成、独立宣言書・決議文や民族大会招集請願書などがつくられます。



参議院議員

岩 渕 友

岩渕友「国会かけある記」

被災した方への支援をただちに

豪雨被害が広がっています。被災をされたみなさまに心からのお見舞いを申し上げます。日本共産党はすぐに対策本部を立ち上げ、国会内で行われた本部会議にはメンバーではない議員も参加して、現地に駆けつけた田村貴昭衆院議員や地方議員の方々からの報告をもとに現場の実態を共有しました。

避難所へのパーテーションや段ボールベッドなどの設置、コロナ禍のもと政府が呼びかけている自宅や親戚宅などへの分散型避難をされている方々にも物資や食料の支援が届くようプッシュ型の支援を行うこと、コロナによる打撃に豪雨被害が重なっているというところで、事業者からは「心が折れそう」という悲痛な叫びがあがるなか、これまでの延長線上ではない支援、直接の支援が必要であることなど、志位和夫委員長が武田良太防災大臣に要請しました。

救援募金の取り組みも広がっています。私も東北各地の街頭などで救援募金をお願いしています。短時間でも多くの方が協力してくれます。すぐに現場の実態と要求をつかみ、救援募金がどこでも取り組まれる。苦難あるところで力を発揮する、日本共産党の草の根の力を改めて感じています。

そして、野党が共同で求めている被災者生活再建支援金の上限額を 300 万円から 500 万円に引き上げることをはじめ、制度の拡充が今こそ求められています。その実現に力を尽くします。